

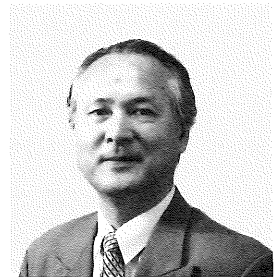
現研
パワーアップ
研究セミナー
32

選択と集中の次ぎ—新サクセスの条件 経営ニュー・エグゼクティブ の強化戦略

■講師 株式会社現代経営技術研究所
上級主任研究員 大島 和義

■日時 2003年3月10日(月) 13:15~16:15

■会場 東京国際フォーラム G602号室
※裏面地図をご参照ください。



セッションⅠ 現実の力、組織の実態の直視 13:15~14:30

- 選択と集中の次に来るもの
- 新世代のかかえる弱さ—その補強は急務になっている
- 縦割り構造のなかで、視点欠落が発生している
- 現在のサバイバル思考と、将来への意志
- 新経済ダイナミズム—時間軸と空間軸への対応
- 日本企業体の創業力の根幹をつくる

<コーヒーブレイク 20分>

*参加者名刺交換
※お名刺をご用意ください。

セッションⅡ 質疑応答—参加者と討議 14:50~15:05

- 戦略と教育主題の転換
- 着実な推進と求められるスピード
ほか...

セッションⅢ ニュー・エグゼクティブの強化モデル 15:05~16:00

1. 組織力—新成果主義の設計、組織内の展開
 2. 事業力—新事業・新商品・新ビジネスモデルの開発
 3. 経営力—方針立案、目標設定、自社構想化
- 思考—基盤として打ち込むべき視点、コンセプト、構造化
 - 先見—育てるべき態度、起こさせるべき行動
 - 判断—社会、倫理、技術、国際、情報...マクロとミクロ

セッションⅣ 強化プロジェクトの推進 16:00~16:15

- 実行のポイント
- 綿密に進める主題、勢いをつける時機
- トップの気概、ニュー・エグゼクティブの気概と使命

※参加者から提起された問題については、時間が限られているため、後日フォローアップ会合を持つ場合があります。

講師の言葉

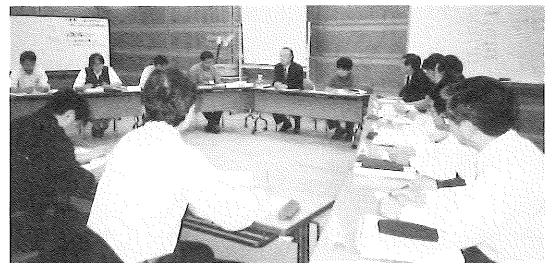
真の事業戦略課題は、選択と集中の後。経営は今、本当に力が問われる正念場を迎えつつあります。

急激にガラリと変わった組織環境の中で、期待される新たな使命と課題に対して、新たに取締役・執行役員ならびに組織幹部となるニュー・エグゼクティブの力量を大幅に高める必要があります。

事業をどう作り上げていくか、経営をどうもっていくか、組織をどう開発していくか、個々人が事業と経営の主体者となって課題を切り開いていく能力基盤の強化と、それを組織力として結集していく体系を今回の主題とします。

◆講師紹介◆

大島 和義(おしまかずよし) 上場企業、中堅企業の長期戦略、経営政策の立案、新事業開発、組織・人事制度の開発、並びに市場調査、商品開発、業務改善等のプロジェクトの指導、経営幹部及び社員の教育研修の実践歴多数。主業務の他に、東京電機大学講師(経営学講座)を務めた。旧労働省の人材開発プロジェクトに委員として参加。



◆現研の沿革◆

社 名 株式会社現代経営技術研究所(現研)
GENKEN Institute of Management Co., LTD
所 長 鈴木成裕
立 1965年7月1日
事 業 コンサルティング、システム開発、プロジェクト指導、教育、リサーチ

現研37周年

株式会社現代経営技術研究所 [本部]〒113-0033 東京都文京区本郷1-25-25日商連ビル TEL03-3813-7338(代) FAX03-3813-6964 URL:http://www.gen-ken.co.jp
現研 GENKEN [経営調査部分室]〒113-0033 東京都文京区本郷2-27-17 ICNビル TEL03-3813-7910(代) FAX03-3813-7920
[ロンドン事務所] GORDON HOUSE, 6 LISSENDEN GARDENS, LONDON NW5 1LX U.K. TEL44-20-7482-8813